

芸術教養学科

◆ TR テキストレポート科目
 ◆ TX テキスト特別科目
 ◆ WS ウェブスクーリング科目
 選 選択科目

※下記でご紹介する科目は2026年度開講予定のものです。一部、変更になる場合があります。

芸術教養学科専門教育科目

Warming Up

学ぶための「歩き方」を知る。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得試験	履修内容
1年次～						
芸術教養入門	芸術教養学科における学習の体系と求められる基本的姿勢	TR	選	1	有	卒業までの単位数、学びのステップやコミュニティの活用など、学生生活を円滑に進めるための基本を学ぶ。

STEP ①

考えやまなざしを身につける。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得試験	履修内容
1年次～						
芸術教養講義1	デザイン思考を軸に、「創造的に生きる」ための方法論を広く学び、実践的に考察する	WS	選	2		デザイン思考はもとより、論理的思考、アート思考、システム思考、哲学思考をつなげて捉えていく、より包括的で持続可能な創造的思考のあり方を学ぶ。
芸術教養講義2	時間のデザイン～生活におけるイベントの有用性と価値	WS	選	2		「時間のデザイン」の理論的背景、様々な事例を通して、自分たちの身近にある行事やイベントにどのような時間のデザインが埋め込まれており、地域や生活にどのような影響を与えているのかを学ぶ。
芸術教養講義3	空間における日本文化の考察	WS	選	2		空間について、高さに注目することで、平面での認知に慣れた現代の私たちに空間を立体的に捉える方法を授け、現代日本の空間構成を学ぶ。
芸術教養講義4	モノや出来事を情報として捉え、俯瞰し整理する編集の考え方	WS	選	2		「編集」する思考方法に着目し、社会や生活における様々な問題を俯瞰し「編集」して解決していく方法論を学ぶ。
芸術教養講義5	協創における問いのデザイン	WS	選	2		企業・地域・学校において、よりよいコラボレーション生み出すための技法について「問いのデザイン」の関連理論・知見・事例を参照しながら学ぶ。
芸術教養講義6	日本や東アジアの暮らしの基層にある伝統文化の成り立ちを反省する	WS	選	2		日本や東アジアの暮らしの基層にある伝統文化の成り立ちを検討する。今日まで培われてきた伝統的な事象について再考する。
芸術教養講義7	伝統的な暮らしのリズムを作る年中行事や通過儀礼についての考察	WS	選	2		伝統的な生活様式とはどのようなものだったのか。さまざま行事を例にあげながら、伝統的な暮らしのリズムを作る年中行事や通過儀礼について考える。
芸術教養講義8	風土に合わせた暮らしの中で培われた歴史的空間のとらえ方	WS	選	2		漢詩、日本庭園、香りにあられる伝統的な空間について、その特徴を学ぶとともに、風土にあわせた暮らしの中で培われてきた歴史的空間の捉え方を学ぶ。
芸術教養講義9	文物の蒐集と展示を伝統的な編集的思考法として捉えて考察する	WS	選	2		伝統的な文物がどのように継承されてきたのかを学ぶことによって、文物の蒐集と展示を伝統的な編集的思考法として捉え、それを考察する。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得試験	履修内容
芸術教養講義10	人や地域をつなぐ文化的交流のさまざまなありかたやその歴史	WS	選	2		伝統の中に見えるさまざまなコミュニティはどのように形成されたのか。人や地域をつなぐ文化的交流のさまざまなありかたやその歴史について学ぶ。
芸術教養講義11	対話のデザイン～豊かな関わりの作り方	WS	選	2		「対話」を通じて、他者・自己・対象との関係を編み直していく考え方や実践について学ぶ。
芸術教養講義12	対話という視点から日本の伝統や文化を考察する	WS	選	2		日本の伝統や文化はいかに創作され、継承されてきたのか。落語・祭礼・俳句・浮世絵・アニメーションの5つを取り上げ、対話という視点から日本の伝統や文化について考察する。

STEP②

事例から、いまを読み解く。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得試験	履修内容
1年次～						
芸術教養研究1	人やグループに焦点をあてた、今日のデザイン・芸術活動の個別例研究	TR	選	2	有	個人や団体の活動例について、一面的に評価するのではなく、批判的に捉えたり、他事例と比較対照させるなど、様々な角度から考察する。
芸術教養研究2	時間と空間に焦点をあてた、今日のデザイン・芸術活動の個別例研究	TR	選	2	有	今日的な意匠制作の実践例を特定の視点から対比的に考察することで、対象について多角的な視点で理解する。
芸術教養研究3	特定の人物や集団をとりあげ、その活動を歴史的に位置づけます	TR	選	2	有	具体的な事例について文化的な検討を行うとともに、事例間比較によって理解を深める。
芸術教養研究4	伝統的な技術や産業をとりあげた、その成立過程と今後についての考察	TR	選	2	有	伝統的な生活文化や意匠制作等について、具体的な実践例を取り上げつつ、その技術がどのような生活環境のもとで成立したのかを、先行研究を収集・分析することによって理解する。
芸術教養研究5	社会的な芸術活動の事例から、場やイベントのデザイン、コミュニティの可能性を考えます	TR	選	2	有	社会的な芸術活動の意義を理解するために、そこで構築される人々の関係性や、地域・風土との関係性に着目する。

STEP③

問いを立て考察する。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得試験	履修内容
3年次～						
芸術教養演習1	景観やプロダクト、食文化など、特定の対象についてのデザイン・芸術活動の調査報告	TX	選	2		伝統行事、景観、工芸・美術・プロダクト、食文化といった、特定のジャンルにおけるデザイン・芸術活動について調査・検証し、その意義を考察する。
芸術教養演習2	イベント・空間・情報などの観点から具体的な事例を調査報告する	TX	選	2		イベントのデザイン、空間造形、情報編集、コミュニティ運営といった観点から、地域の優れた芸術資源や特徴的なデザイン実践について、さまざまな角度から検証して、その意義を考察する。

STEP④

社会へ発信する。

科目名	サブタイトル	S/T	必/選	単位数	単位修得試験	履修内容
4年次～						
卒業研究	特定のデザイン・芸術活動やその成果としての地域の文化資産についての考察	TX	必	2		実在するユニークなデザイン・芸術活動を見つけ、地域の文化資産としての価値とその課題について検討する。